

アパレル製造～検反・裁断： 概要

職務遂行のための基準

（概要）

アパレル企画・販売業からの縫製仕様書を理解して、検反、マーキング（型入れ）、延反、裁断、仕分け、接着など一連の作業を行う仕事。

仕事の内容

デザイナーの意図を汲み取り、デザイナーが表現したい微妙なニュアンスが実現できることを念頭に置き、必要に応じてパターンメーカーやデザイナーと意思疎通を図りながら、縫製作業の前段階で、効率的かつ正確で仕上がりの良い縫製となるよう、検反、マーキング、延反、裁断、仕分け、接着の一連の作業を行う。

入荷した反物のキズ、織りムラ等の生地不良の有無を調べ、生地の収縮等の可縫性検査を行い、正しい生地の地の目と柄合わせを仕様設計通りに最も効率の良い用尺でマーキングを行う。

マーキングを行った後、反物の表裏を確認しながら、地の目を通し、張力を掛けずに正確な延反を行い、作業標準に従って正しい裁断（荒裁ち及び精密裁断）を行う。裁断品（表地、裏地、芯地）は反別、色別、サイズ別に揃えに組み合わせ、仕様書に従って、接着プレスを用いて一組の裁断品を接着する。

（求められる経験・能力）

- （1） 経験の蓄積により、作業を正確かつスピーディに行うことが求められる。
- （2） 素材の特性を熟知し、それに合わせて機械の調節ができることが求められる。
- （3） 作業内容に応じて使用する各種機械及び工具等の操作方法を熟知していることが求められる。

（関連する資格・検定等）

- 技能検定 婦人子供服製造職種（特級） 婦人子供服製造職種（型紙製作作業）（1級、2級）
婦人子供服製造職種（縫製作業）（1級、2級）
- 繊維製品品質管理士（T E S）